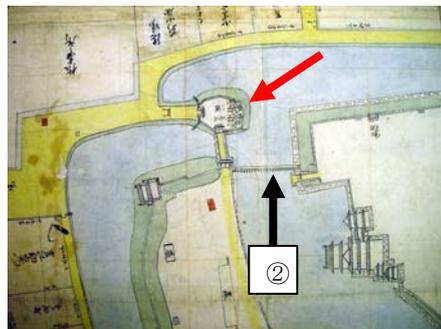


5-1 二の丸案内(1) 花畑・御城米蔵・茶屋・内堀・

今回は二の丸の西側についてお尋ねします。正しいものに○をつけてください。

- 1 右の図は「享保十二年^{あきあらため}改 松本城下絵図」です。赤矢印の部分には若宮八幡が祀られています。現在このお社はありません。大正9年に□□神社に移されました。遷座先の神社の現在の名前を答えなさい。



- ①筑摩神社 ②深志神社
③岡宮神社 ④松本神社(昭和29年までは五社)

- 2 若宮八幡社に祀られていた武将は誰でしょう。

- ①石川数正 ②島立右近貞永 ③小笠原長棟 ④坂西安芸守光雄

- 3 写真は寛文10年(1670)年松本城主であった水野忠直が若宮八幡社殿を新築した際、もとの社殿を貰うけてある村の若宮八幡社としたもので現在、「国の重要文化財」になっています。写真の若宮八幡社は松本市のどこにあるでしょう。



- ①井川城 ②三才山
③三の宮(島立) ④三才(筑摩)

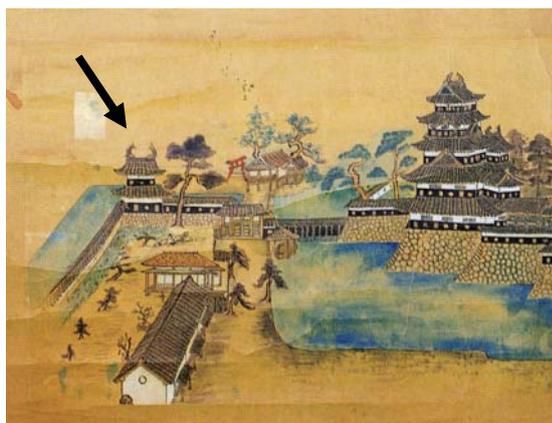
- 4 現在の埋橋^{うづみのほし}は朱に塗られた折れ橋で昭和30年に観光客用につくられたものですが、江戸時代、ほぼ同じ場所に、杭列の上に木の塀が建てられていました。内堀と外堀を仕切る施設でした。当時、この施設をなんと呼んだでしょう。(1の写真黒矢印②)

- ①足駄塀 ②狭間付塀 ③浮橋塀 ④埋塀

- 5 天守西側の内堀は明治以後埋め立てられておらず創建当時の堀幅を保っていると考えられています。乾小天守から望む西側の対岸までの堀幅はおよそ何mでしょう。

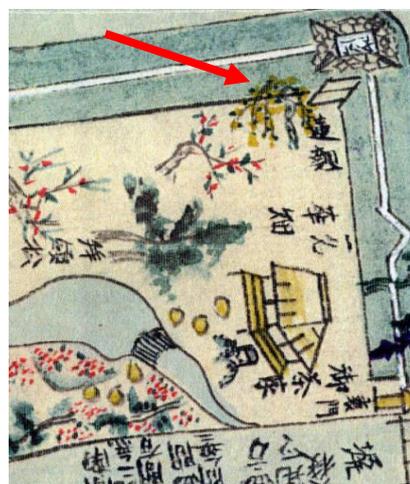
- ① 約100m ②約80m ③約60m ④約30m

6 写真は「松本城見取図」ですが、二の丸西側に小さい大名庭園であったことがわかる絵図です。領主は堀を船で渡り、御船小屋から揚がり茶屋でくつろぎ、お花畑を散策したと思われます。庭園に松が植えられています。この松は戸田光年が時の将軍から拝領した松でした。その将軍は誰でしょう。



- ①10代 徳川家治 いえはる ②11代 徳川家斉 いえなり ③12代 徳川家慶 いえよし ④13代 徳川家定 いえさだ

7 右の絵は「深志城内曲輪全図」に見られるお花畑です。梅や松・藤等が植えられています。赤矢印の花は黄色い松本城主ゆかりの花ですがその植物名は何でしょう。



- ① 蠟梅 ろうばい ② エニシダ ③ 連翹 れんぎょう ④ 金花梅

(ヒント 戸田氏の家紋は、はなれ六星ですが、そのほかに「蔦」・「丸に三葉葵」とこの植物を図案化した紋を使っていました。)

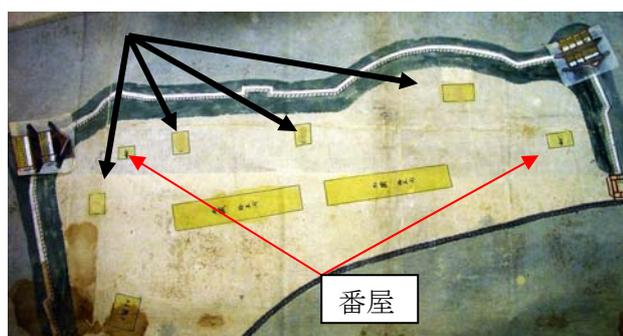
8 問題6の絵図で茶屋の下側に御城米蔵(「八千俵蔵」)が描がれています。この蔵は幕府が飢饉等に備える備蓄蔵で松本城内にありながら幕府が管理していました。この蔵には最大8000俵の粳が備蓄できました。では、粳8000俵は玄米でおよそ何石でしょう。

- ① 1000石 ②2000石 ③4000石 ④5000石

9 問題6の絵図の黒矢印の所に「隅櫓」が見えます。この櫓の名前を答えなさい。

- ①乾櫓 ②西櫓 ③ 北櫓 ④西北櫓

10 水野時代の二の丸西側には庭園はなく、4つの武器庫と2つの番屋が見られます。この武器庫には何が保管されていたでしょう。



- ①火薬 ②火縄銃
③刀・槍 ④鎧・具足